



校 訓  
教育目標

「自立」「共生」「創造」  
自ら学び人とつながりともに未来を創る

## 三とせの月 目

「西陵中学校便り」

第10号 令和7年12月24日

ホームページはこちらから⇒



### 時を守り、場を清め、礼を正す

校長 駒 場 秀 剛

84日という長い2学期も終わりを迎えます。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症が小樽市内でも流行する中、本校では学びをほぼ止めることなく、教育活動を進めることができました。保護者の皆様には、お子さんの健康についてご留意いただき、ありがとうございました。来年も、家庭・地域の皆様と連携しながら教育活動を進めてまいりますので、引き続きご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

「時を守り、場を清め、礼を正す」という言葉があります。これは、教育哲学者・森信三の提唱する「現場再建の3原則」の一つです。この言葉は、日々の生活や仕事において、自分にできることを徹底することで、関わる「すべての人を大切にする」ことの重要性を示しています。

#### 「時を守る」

自分が時間を守ることは、相手の時間も大切にすることにつながり、相手への尊重を示すとともに、自らの信用も高まります。例えば、締切りを守らなければ、それを待つ人の仕事が滞ることは多くの人が経験することです。さらに重要なのは、一瞬一瞬を大切にすることです。特に、若いときは時間が無限にあると思いがちですが、私も含め、「あの時もっとやっておけば・・・」と後悔につながる 경우가多くあります。

#### 「場を清める」

これは、環境を整えることを指しています。みんなが使う場をきれいに保つことは、互いの気持ちを尊重することにつながります。また、整理整頓された教室や職場は、集中力を高め、気力を高めることにもつながります。また、毎日の整理整頓は、「心の5K」（気づく人になる、心を磨く、謙虚になれる、感動の心を育む、感謝の心が芽生える）も養われると言われます。

#### 「礼を正す」

これは、挨拶をすること、返事をする、笑顔でいることを指します。これを心がけることで、相手の存在を認め、尊重することを意味します。朝の挨拶を元気に交わすと、教室や職場の雰囲気は明るくなります。相手から何か言われた時に明確に返事することで、漏れ落ちを防ぎ、誤解を生みません。笑顔で接すると相手も笑顔になり、教室や職場の雰囲気にぬくもりを与えます。

昨日（12月23日）行われた大掃除では、どの階を回っても、生徒が一生懸命に掃除に取り組んでいる姿がとても印象的でした。今年度赴任した職員からは、「西陵中の生徒は、本当に一生懸命働きますね」と、驚きと賛辞の言葉が聞かれました。3年生を筆頭に子供たちの「感謝の心」が芽吹いてきたことを感じる一コマです。

凡事徹底といわれますが、こういった何気ないことの積み重ねが、子供たちの成長につながります。これから迎える年の瀬。子供たちには、ぜひたくさんのお家を手伝いながら、自分たちの生活が多くの人のおかげで成り立っていることに気づき、人を大切にする心の成長につながってくれることを願っています。

### 説明会への参加ありがとうございました

12月19日に実施しました「評価システム改善に係る保護者説明会」にご参加いただきました皆様、事前アンケートにご協力くださった皆様、大変ありがとうございました。アンケートで質問のありました内容につきましては、1月の学校だよりと併せて回答させていただきます。来年度のスタートに向けて、疑問や不安をできるだけ解消した上で実施したいと考えておりますので、聞きたいことがありましたら遠慮なく学校にお問い合わせください。

## 出願に関する説明会(3学年)

12月5日(金)、3学年を対象に出願に関する説明会を行いました。公立高等学校では昨年度からWeb出願となり、各ご家庭で印刷した願書を、中学校から一括して高校へ送ることとなっています。

また、ほとんどの私立高等学校もWeb出願になっており、出願の日程も様々です。

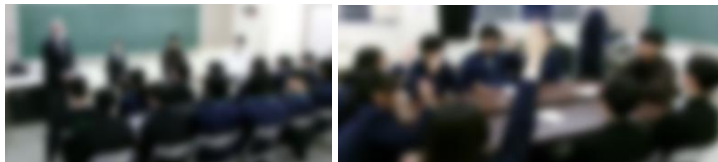
生徒たちには自分たちの出願について、自分ごととして自覚し、主体的に進められるよう指導をしております。ご家庭でも検定料の納付等、期日を確認しながら進めていただきますようお願いいたします。



## 大学生によるトークセッション

12月10日(水)放課後、本校学校運営協議会が企画した、大学生によるトークセッションを行いました。北翔大学と小樽商科大学から3名の大学生を招いて行いました。生徒は、2・3年生の有志24名が参加しました。

事後アンケートからは、参加者のほとんどが、「自分の将来や進路について考え方が変わった」と回答しており、記述回答には「(勉強しないと不安になると聞いて)私もそう思えるくらい勉強しようモチベーションになりました。」といったものがあるなど、参加した生徒にとって充実した時間となったようです。



## 命の大切さを学ぶ教室

12月18日(木)、全校生徒を対象に、命の大切さを学ぶ教室を実施しました。講話をしていただいた西田圭さんは、昨年5月16日札幌市豊平区で、登校中のお子さんを赤信号を無視したワゴン車にはねられ亡くされました。命を守るために私たちには何ができるのか考える、貴重な機会となりました。



## 学校閉庁日のお知らせ

本日tetoruで配信した、小樽市教育委員会からの通知にありますとおり、12月29日(月)~1月3日(土)は学校閉庁日となり、基本的に職員は出勤せず、部活動も行いません。取組内容や緊急連絡先等は通知をご一読願います。2学期は、本校教育活動へのご理解・ご協力を賜りありがとうございました。3学期も何卒よろしく願い申し上げます。

## 1月のスクールカウンセラー来校日

生徒の相談はもちろん、保護者も対象となっております。お気軽にご利用ください。生徒・保護者で一緒に相談を受けることもできます。相談の申し込みについては、担任もしくは学校(教頭 23-4204)までご連絡ください。

[1月の予定]1/22(木) 10:00~15:30

※今年度は今回を含め残り2回です。



1月

## 各教科の授業予定

	1年生	2年生	3年生
国語	7 価値を見いだす 8 自分を見つめる	8 表現を見つめる	7 価値を生み出す 8 未来へ向かって
社会	歴史的分野 第3章 中世の日本と世界	歴史的分野 第5章 日本の近代化と国際社会	公民的分野 第5章 地球社会と私たち
数学	6章 空間図形	5章 三角形と四角形	7章 三平方の定理 8章 標本調査
理科	身のまわりの現象 2章 音の世界 3章 力の世界	電気の世界 1章 静電気と電流 2章 電流の性質	地球と私たちの未来のために 1章 自然のなかの生物 2章 自然環境の調査と保全 3章 科学技術と人間
音楽	日本の民謡 歌い継ごう日本の歌	「アイダから」 歌舞伎に親しもう	仲間とともに表情豊かに合唱しよう
美術	木と親しむ暮らし	あかりがつくる空間	地域の魅力を伝える
保体	〔実技〕 ・バレーボール 〔保健〕 ・心身の発達と心の健康	＜体育＞ ・スキー ・バスケット ＜保健＞ ・健康な生活と疾病の予防	＜体育＞ ・バスケットボール
技家	＜技術＞ 材料と加工の技術 (木工実習デザインスタンド制作) ＜家庭＞ 日常食の調理と地域の食文化	＜技術＞ エネルギー変換の技術(ラジオ製作) ＜家庭＞ 私たちの消費生活と環境	＜技術＞ 情報の技術 (プログラムランド・ティンカーキャド) ＜家庭＞ 幼児のおもちゃ(絵本交流)
英語	2学期の復習 OurProject2 この人を知っていますか Pro.8 Happy New Year! Power-Up4 ショッピングをしよう Pro.9 A Trip to Finland	Reading2 Friendship beyond Time and Morders Pro.7 Unique Animals	Pro.7 Robots Can Improve Quality of Life Power-Up4 ウェブサイトで学校を紹介しよう Reading2 Malala's Voice for the Future
道徳	遵法精神 公正、公平、社会正義	生命の尊さ 郷土の伝統と文化	自主・自律・自由と責任 遵法精神、公德心